

- 使用上の注意**
- (1) 足場に積載荷重を表示しその荷重以上積載しないこと。
 - (2) 足場には偏心荷重・水平荷重および衝撃荷重をなるべく与えないようにすること。
 - (3) 作業床上では脚立・はしごなどは使用しないこと。
 - (4) わく組構造部の外側空間を昇降路とする移動式足場は同一面より同時に2名以上の者が昇降しないこと。
 - (5) 作業者などを乗せたまま移動しないこと。
 - (6) 傾斜面での使用については脚柱ジャッキによってわく組構造部を鉛直に立て床の水平を保持すること。
 - (7) 作業者が無理な姿勢で作業を行わないで済むように作業箇所へ近接した位置に足場を設置すること。
 - (8) 脚輪のブレーキは移動中を除き常に作動させておくこと。
 - (9) 移動路面および移動空間にある障害物は撤去すること。

部材表

移動式足場用建柱 型式FT-1515	移動式足場用建柱 型式FT-1507	筋かい	幅木 型式FH-18															
	重量10.0kg 	<table border="1"> <tr> <th>型式</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>重量</th> </tr> <tr> <td>FX-1812</td> <td>1,829</td> <td>1,219</td> <td>2,198</td> <td>4.2kg</td> </tr> <tr> <td>FX-1807</td> <td>1,829</td> <td>457</td> <td>1,885</td> <td>3.5kg</td> </tr> </table>	型式	A	B	C	重量	FX-1812	1,829	1,219	2,198	4.2kg	FX-1807	1,829	457	1,885	3.5kg	重量2.7kg
型式	A	B	C	重量														
FX-1812	1,829	1,219	2,198	4.2kg														
FX-1807	1,829	457	1,885	3.5kg														
手摺棒 (扉付) 型式FPR-15D	手摺棒 型式FPR-15	控えわく 型式ST-508	ジャッキ付車輪 型式JC-4615															
重量11.7kg 	重量10.6kg 	重量6.1kg 	重量7.0kg <p>調整範囲 地面から 217m 336m</p>															
重量11.7kg 	重量10.6kg 	重量6.1kg 	重量7.0kg <p>調整範囲 地面から 217m 336m</p>															

仕様及び部材数量

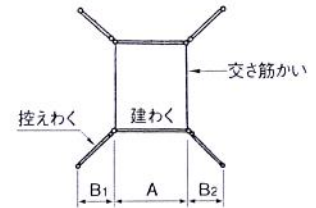
	段数	RT-1段	RT-2段	RT-3段
		高さ 1,800mm	3,300mm	4,800mm
	型式	作業床面積 (mm) 1,829~1,500各段共通		
①移動式足場用建枠	FT-1515	2	4	6
②筋かい	FX-1812	2	4	6
③ジャッキ付車輪	JC-4615	4	4	4
④布枠	FH-1810			1
⑤鋼製足場板	FSH-1805	3	4	5
⑥手摺枠	FPR-15	1	1	1
⑦ " (扉付)	FPR-15D	1	1	1
⑧幅木	FH-18	2	2	2
⑨手摺	FGR-18	4	4	4
⑩控え枠	ST-508			

	段数	RT-4段	RT-5段	RT-6段
		高さ 6,300mm	7,800mm	9,300mm
品名	型式	作業床面積 (mm) 1,829~1,500各段共通		
①移動式足場用建枠	FT-1515	8	10	12
②筋かい	FX-1812	8	10	12
③ジャッキ付車輪	JC-4615	4	4	4
④布枠	FH-1810	1	1	1
⑤鋼製足場板	FSH-1805	6	7	8
⑥手摺枠	FPR-15	1	1	1
⑦ " (扉付)	FPR-15D	1	1	1
⑧幅木	FH-18	2	2	2
⑨手摺	FGR-18	4	4	4
⑩控え枠	ST-508	4	4	4

※本仕様は改良のため予告なく変更する事があります

高さの規定

- ①控えわく(アウトリガー)のない場合
車輪(キャスター)の下端から作業床までの高さH(m)と、ローリングタワーの外郭を形成するキャスターの主軸間隔L(m)とは、次の式を満足するものとする。
 $H \leq 7.7L - 5$
- ②控えわくを有する場合
控えわくを有する構造のローリングタワーにあっては、①の式に於けるL(m)の値を、次式により得られる値とする。
 $L = A + \frac{1}{2}(B_1 + B_2)$



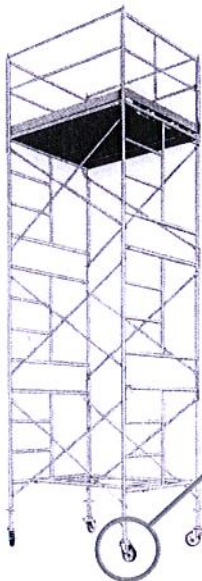
積載荷重

移動式足場での作業は軽作業であり、一般に軽作業の場合は、作業床上に積載する荷重は150kg/m²程度が見込まれる。一方、作業床面積は広い場合もあり、単純に床面積に比例させると積載荷重が多くなり安定性に問題が生じてくる。よって積載荷重は表のように制限する。

作業床の面積(m ²)	積載荷重(kg)
2以上	250
2未満	50+(作業床の面積m ²)×100

高さの規定と積載荷重一覧表

使用する枠	枠幅	控え枠なしの場合		控え枠ありの場合		積載荷重
		許容高さ	可能段数	許容高さ	可能段数	
FT-1515	1524mm	6734mm	3段	9429mm	6段	250kg
FT-1217	1219mm	4386mm	2段	7081mm	4段	232kg
FT-917	914mm	2037mm	1段	4732mm	2段	185kg
FT-617	610mm			2392mm	1段	141kg



お願い

お客様から返却後、はがす作業に手間取ります。場合によっては全損となるためご協力をお願いします。

ローリングタワーのキャスターに
ガムテープ・ビニールテープを
貼らないで下さい。

粘着力が強くて
はがしにくい!

